

平成 26 年 12 月 19 日
東海旅客鉄道株式会社

平成27年3月ダイヤ改正について

JR東海では、平成27年3月14日(土)にダイヤ改正を実施します。

東海道新幹線では、N700Aの新車投入とN700系改造工事を順次進めてきたことなどにより、概ね毎時1本の「のぞみ」について、最高速度を向上し、285km/h運転を開始します。これら「のぞみ」の所要時間短縮を軸に、さらに便利なダイヤとします。

在来線では、平成27年3月1日(日)に電化開業する武豊線で、夕通勤時間帯に名古屋から直通の快速列車や線内の普通列車を増やすほか、静岡地区では東海道線で夕通勤時間帯にホームライナーを増発します。

ダイヤ改正の主な内容は以下のとおりです。

《新幹線関係》

1. 早朝・深夜の「のぞみ」8本(うち臨時1本)、日中時間帯の上下毎時1本の「のぞみ」29本の計37本の所要時間を3分短縮します。このうち、早朝・深夜の4本(うち臨時1本)は東京～新大阪間を最速2時間22分で運転します。
2. 東京発21時台の「のぞみ」を1本増発し、最大4本(定期3本、臨時1本)運転します。
3. 早朝・深夜の一部列車で、名古屋における接続を改善し、首都圏と岐阜羽島、米原、北陸方面との所要時間を短縮します。
4. 日中時間帯の東海道・山陽直通「のぞみ」(上り)について、広島駅での毎時の発車時刻を概ね統一します。

《在来線関係》

5. 武豊線で、夕通勤時間帯に名古屋から直通の快速列車や大府～武豊間の普通列車を増発し、乗車機会を増やします。
6. 東海道線の名古屋～岐阜・大垣間で、朝と夜の時間帯に列車を増発します。
7. 東海道線の静岡～沼津間で、夕通勤時間帯にホームライナーを増発します。
8. 関西線で、夕通勤時間帯の列車の編成両数を増やします。
9. 高山線・太多線で、キハ25形・キハ75形気動車で運転する列車を増やします。
10. 名古屋発着の特急「しらさぎ」は、すべて名古屋～金沢間の運転となります。